

# 関前コミュニティセンターだより

発行 2022年1月15日 (第170号)

関前コミュニティ協議会

■〒180-0014 武蔵野市関前 2-26-10 (ムーバス三鷹駅北西循環 ⑧関前コミセン)

■TEL&FAX: 0422(51)0206

■開館: 午前9時30分~午後9時30分 (利用は9:15迄) ■休館日: 木曜日 & 年末年始

■E-mail: sekima-c@bz04.plala.or.jp

■HP: <http://www.sekima-c.sakura.ne.jp>



## 謹賀新年 令和四年新春

新年のご挨拶

関前コミュニティ協議会

委員長 荻原 利夫

明けましておめでとうございます。  
昨年は本館改装のための長期閉館、新型コロナウイルス感染症予防のための利用制限の実施など、皆さまに大変ご迷惑をお掛けしました。私どもコミセンは今年度40周年を迎えました。予定していた「記念事業」や「コミセンまつり」等の事業も規模縮小や中止となり不完全燃焼の年となりました。

新たに出現したオミクロン株の発生もあり、引き続き感染防止を徹底しての活動となりますが、早期に通常生活や活動に戻ることを祈念いたします。

コミセン運営委員・協力員一同、41年目に向け地域の要望を汲み上げた運営・事業ができるよう、新たな気持ちで取り組む所存です。併せて皆様のご支援・ご協力をよろしく願いたします。

2月26日(土)は、当館40周年記念式典開催のため本館・分館ともに一般利用はできません

## 関前コミセン40周年記念誌完成!

関前コミセン40周年記念誌が完成しました。

なんとフルカラー50ページという超豪華版。

サイズも過去の周年誌と統一し(20周年は記念の葉のため異なります)B5判といたしましたので、きっとお部屋の書棚にも綺麗に並ぶことでしょう。

開館前から現在に至るまでの関前地区の航空写真や倉庫内に眠っていた秘蔵写真の数々と共にコミセンの40年を振り返る内容となっております。

2月の記念式典に合わせて、館内ロビーにて大判での特別展も予定しておりますので、お楽しみに!



# イベント報告

## 講習会「リバーシブル仕立ての小さな袋づくり」

日時 12月1日(水) 10:00~12:00

場所 2F 会議室

参加者 12名

初心者の方を対象に、手縫いの袋作りをしました。

皆さん、熱心に針を運ばれ、可愛いクリスマス柄の袋が出来上がりました。早速、使っていただけでしょ



## ティータイムに音楽を

日時 12月8日(水) 13:30~15:00

場所 1F レク室

参加者 35名

会場いっぱいに流れる音楽と楽しいお話の数々。

今回はピアニストの木並和彦氏をお迎えし、懐かしい童謡からジャズの名曲、クリスマスメドレーまで、コミセン特製のハーブティーを味わいながら、午後のひとときをたっぴりと楽しんでいただきました。



## 大掃除

日時 12月9日(木) 9:30~12:00

場所 本館・分館

参加者 42名

毎年、利用者の皆様にもご協力をいただき、開催しておりました年末の大掃除

ですが、昨年は本館の改装工事のため、例年よりも開館日も少なくなったことから、運営委員と協力員のみでの実施となりました。

今年はまたお声かけをさせていただきます。



関前コミセン公式キャラクター 「セキちゃん」

# これからのイベント案内

## 講習会「ゆったりヨガ」 **初心者対象**

~ゆっくりと呼吸をして、心身のバランスを整えましょう~

日時 1月21日(金) 10:00~11:30

場所 本館2F 大広間

申し込み 1月15日(土)~

コミセン窓口まで(電話受付可)

持ち物

ヨガマットもしくは大判のバスタオル、汗拭き用タオル、お飲み物



## 第45回 多摩湖往復「ナイトハイク」

関前・西久保コミセン他5団体共催

日程 2月11日(金) 深夜~12日(土) 早朝

市立第五中学校通学区域内の中学生を対象とする地域の名物行事「ナイトハイク」

は、2年ぶりの開催となります。

西久保コミセンに集合し、多摩湖往復26kmを踏破します。

※申込締切: 1月17日(月)



## 音楽とおしゃべりのティータイム

### 「あなたの40年前は？」

日時 2月18日(金) 13:30~15:00

場所 1F ロビー

申し込み 2月1日(火)~

コミセン窓口まで(電話受付可)

定員 20名

関前コミセン創立40周年を記念してその頃の曲を聴きながら当時を振り返ります。



## みんなで歌おう会

日時 3月7日(月) 13:30~15:00

場所 1F レク室

申し込み 2月15日(火)~

コミセン窓口まで(電話受付可)

定員 30名

久しぶりにギロックフレンズの皆さんの楽しい演奏と歌をお楽しみください。



# 現在のコミセンのご利用について

リニューアル開館後から運用をして参りました緊急事態宣言下におけるご利用方法の見直しを11月に行い、ご利用時間や各部屋の最大利用者数、行動制限等について少しずつではありますが、緩和の方向で進めております。

今後も、市の方針や新型コロナ感染状況により変化する場合がありますが、現在の当コミセンのご利用案内をお届けします。また、最新の状況については当コミセンのホームページをご覧ください。

## 11月からの緩和内容

- レク室の自由利用（卓球利用）可  
※一部運用制限ルールあり
- ロビーの自由利用での区分無し連続利用可
- 予約利用時の利用時間区分の時間を一部延長
- 利用禁止していた活動の再開
- 各部屋の人数制限の緩和 → 右の表をご覧ください
- 音楽室の半コマ利用再開（当日予約のみ）
- 各備品の貸出や新聞閲覧可
- 給湯室の使用可（湯呑みなども使用可）

## 具体的な変更内容

(1) 予約利用の時間区分を下記に変更します。

午前 9:30 ~ 13:00 (3.5h)

午後 13:30 ~ 17:00 (3.5h)

夜間 17:30 ~ 21:00 (3.5h)

※前日予約（音楽室除く）、当日予約でも同様  
〔音楽室の当日にかぎり半コマ（1.5h単位）にて予約可〕

(2) 利用可能な活動の追加

下記についても利用可となりました。

卓球・ダンス・合唱・囲碁・麻雀・演劇の練習・カードゲーム・茶道など

上記活動時における各部屋の利用可能人数の変更 → 右の表をご覧ください

(3) 自由利用時※の氏名・連絡先の記入

※自由利用：ロビー、学習室、レク室での卓球などの利用を指します。

## 感染防止のための継続実施事項

- ・入館時に全員マスク持参（常時着用）
- ・入館時の検温、手指の消毒
- ・室内における  
対人距離の十分な確保
- ・利用時の部屋の換気の実施
- ・入館に際しての体調確認等の実施  
(状況により窓口からお尋ねします)



## 11月からの利用人数制限

※部屋、利用内容によって通常利用時の30%~70%での運用となっております。  
点線内が現在の利用可能人数となっております。

### 【本館】

部屋	利用人数 (臨時定員)	軽い運動時の 利用人数	〈参考〉 通常利用人数
1階			
ロビー	最大 20 名	不可	40~70 名
レク室	12名(卓球利用) 40名(会議等)	30 名	80 名
和室(寿の間)	10 名	4 名	14 名
2階			
大広間	40 名	20 名	80 名
音楽室	10 名※	10 名	20 名
会議室 A	12 名	6 名	18 名
会議室 B	12 名	6 名	18 名
学習室	10 名	不可	20 名

※音楽室の吹奏楽器利用者は5名までに制限

### 【分館】

部屋	利用人数 (臨時定員)	軽い運動時の 利用人数	〈参考〉 通常利用人数
1F 集会室	16 名	12 名	24 名
2F 和室	12 名	6 名	20 名
2F 会議室	12 名	6 名	21 名

※分館での楽器利用は2名迄で、2階会議室のみ。夜間利用不可。

## その他

- (1) 受付時の記入用に、出来る限りご自身の筆記用具をお持ちください
- (2) 利用者同士の近接、激しく体を動かす、大きな声を出す等の活動はお控えください
- (3) 館内での食事はまだできません  
ロビーでの個食は指定された4席でのみ 12時~14時は可
- (4) ロビーや学習室含め、設置された椅子の近接移動をご遠慮ください
- (5) 卓球台1台につき4名迄を可とし、1時間を目安としてご利用ください※  
※次の利用者がいない場合には継続可

# 関前グリーン散歩

## 五小のヒマラヤスギ

関前と西久保の境界となる通りは「五小通り」と呼ばれておりますが、この五小通りを五日市街道に向かって歩いていきますと、通りの名前の由来でもある第五小学校のシンボルツリーのヒマラヤスギが見えてきます。

ヒマラヤスギが日本に渡来したのは明治12年頃のことなので、横浜山手公園に行けば、日本で最も古いヒマラヤスギに会うこともできます。



英国人ジャーナリスト、ヘンリーブルック氏がインドから種子を取り寄せ、山手公園に植えたのがその始まりとのこと。

その後、横浜植木という会社が苗にして宮内庁に献上したりする中で公園樹木として日本に定着していったようです。

さて、このヒマラヤスギですが、実はスギ科ではなくマツの仲間で、その証拠にマツボックリができます。それも直径10センチ以上の大きな物なので、遠目からは葉の上にダチョウの卵が乗っているかのように見えます。五小のヒマラヤスギでは確認しておりませんが、武蔵野中央公園のヒマラヤスギのマツボックリはまさにそんな感じでしたね。

なお、五小通りを歩くときに上を見上げながらは危険ですのでくれぐれもご注意ください。

## コミセンからのお知らせ

### コミセン花壇だより

11月19日(金)、庭を囲むムクゲの剪定を行ない、夏から秋にかけて目を楽しませてくれた花々の後片付けをしてから、春まで花壇を彩ってくれるパンジーとチューリップの植え付けをしました。

ご来館の際にお楽しみください。

また、花壇に育っているローズマリーとレモングラスは12月のイベントで使用し、少しばかりですが、来館者にもプレゼントができました。

## 「年賀ハガキ回収ボックス」設置

今年も年の初めのリサイクルとして、年賀状の回収ボックスを1月16日(日)～2月13日(日)の期間、館内に専用の回収ボックスを設置いたします。資源化できないハガキ(フィルム加工されたものや紙以外のもの)や、輪ゴム・紐などはいれなくてください。(コミセンの開館時間内のみ設置。休館日にご注意ください。)

## 「パソコン教室」の講師募集中!

当館で毎月第2・第4水曜日に開催しているパソコン教室の講師を募集しております。

教室は個別指導で行なっており、受講者のほとんどは初心者ですので、専門的知識は不要です。

コミセン窓口までご連絡ください。

## 関前地区ニュース

### 五中60周年・南小50周年記念式典開催

10年に一度、関前には周年行事ラッシュの“当たり年”がきます。

10月30日(土)、五中60周年式典が開催されました。出席は3年生のみで、来賓もかなり制限された形でした。五中は校舎改修もあり今の校舎は来年度に取り壊されます。そこでドローンなども駆使して五中を撮影、卒業生・町の人たちからのおめでとうコメントも収録した動画を収録した記念DVDを同窓会が作成しました。これら映像の一部は式典でも流され、素晴らしい式典となりました。

12月4日(土)には関前南小50周年式典が行われました。こちら出席は6年生のみで来賓も制限される形でしたが、子供たちによって50年の振り返りもあり、プロジェクターを使って過去の映像を流しました。開校時、校舎を借りていた五小からの引越し風景の写真や、当時、校歌もなかったので運動会で歌うための「応援歌」を作った話などが印象的でした。また記念誌の他に、関前地域の人やもの、場所、行事について幅広く書かれた副読本を作成するなど五中同様にコロナ禍に負けないアイデアあふれる素敵な式典でした。



紙面構成を検討したときにはそうでもなかったのですが、記事が満載の170号となりました。お楽しみください。